

遮光ルーバー やわらぎ 枠周り

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。 商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。 ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。 施工にあたって必ずお守りください。

———目次———		
□施工上の注意事項	Р	1
□梱包内容	Р	2
□工具類の確認	Р	2
口取り付け手順	Р	3
1 アンカーの取り付け	Р	3
■ アンカー取り付けピッチ	Р	4
2 レール連結	Р	5 ~ 6
■ 上枠連結	Р	5
■ 下枠連結	Р	6
3 躯体の寸法確認	Р	7
4 枠の取り付け精度	Р	7
5 枠の建て込み	Р	8

口施工上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実におこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠が躯体に納まるかどうか、躯体の開口幅・開口高を実測してください。
- ⑤ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑥ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。 必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

□梱包内容

[枠梱包内容] ※開梱時に種類と有無の確認をおこなってください。 また、上枠、縦枠、下枠は、別々に梱包してあります。

品名	形状	個数	備考
上枠		必要数	上枠用附属部品箱同梱
下枠		必要数	下枠用附属部品箱同梱

[同梱部品(附属部品箱入り)]

上枠用附属部品箱	アンカー	必要数	・個数は、附属部品箱に記載
部品箱	連結用ネジ	必要数	・個数は、附属部品箱に記載
下枠用部品箱	アンカー	必要数	・個数は、附属部品箱に記載
箱	連結用ネジ	必要数	・個数は、附属部品箱に記載

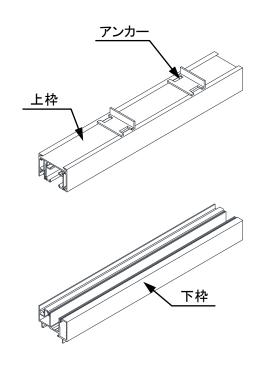
□工具類の確認

(+)手動ドライバー	延長コード(3芯アース、ブレーカー付き)
カッター	スケール
電動インパクト	水平器
プライヤー	脚立
ひも	足場板
溶接機	

口取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。 本図は、片引き:右勝手を示す。

- 1 アンカーの取り付け
- 2 レール連結(※連結仕様の場合)
- 3 躯体の寸法確認
- 4 枠の取り付け精度
- 5 枠の建て込み



1 アンカーの取り付け

上枠・下枠にアンカーを取り付けます。

図は上枠への取り付けを示します。下枠への取り付けも上枠への取り付けと同じ要領で取り付けます。

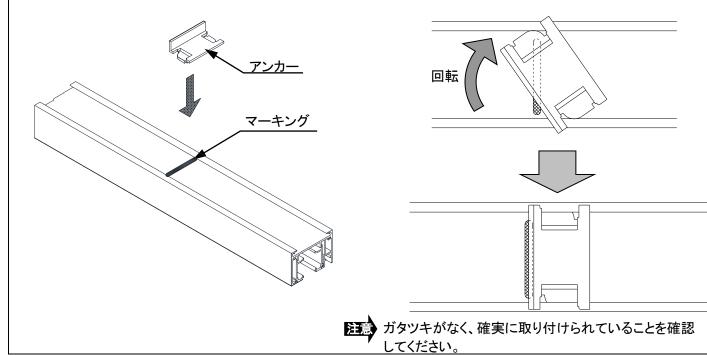
上枠のアンカーは、扉のたたみ幅部:ピッチ 100mm 以下、それ以外:ピッチ 300mm 以下で取り付けてください(承認図参照)。

下枠のアンカーは、ピッチ 450mm 以下で取り付けてください。

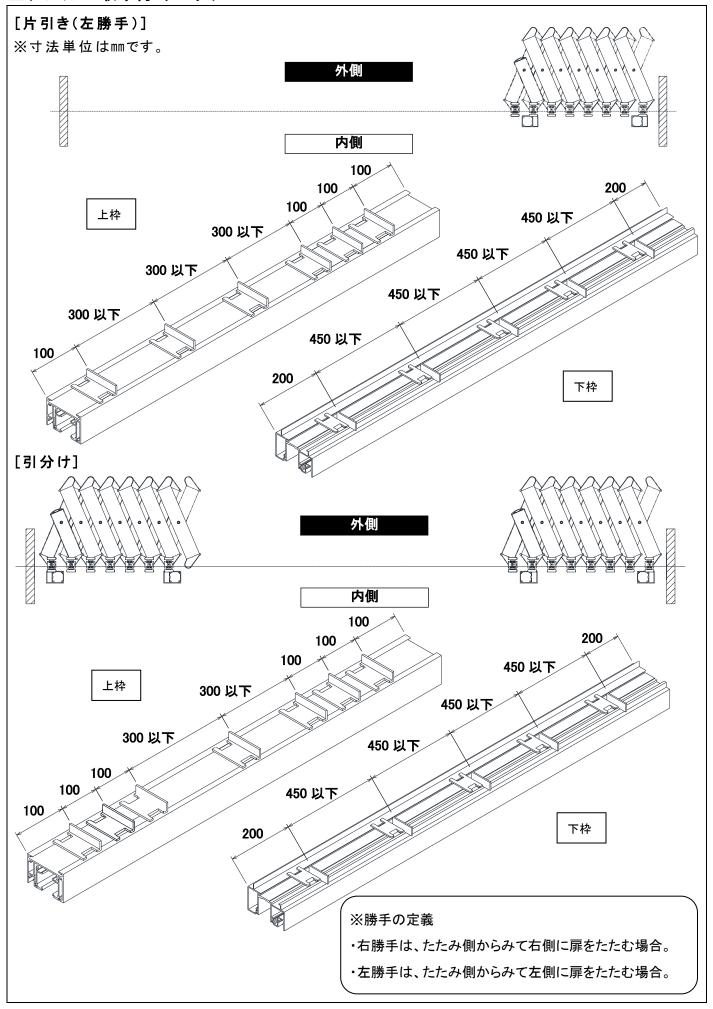
詳細は次ページからのアンカー取り付けピッチの図を参照してください。

「アンカーの取り付け】

① アンカーを取り付け箇所に置き、プライヤーにて下図のように回転させて取り付けます。



■アンカー取り付けピッチ



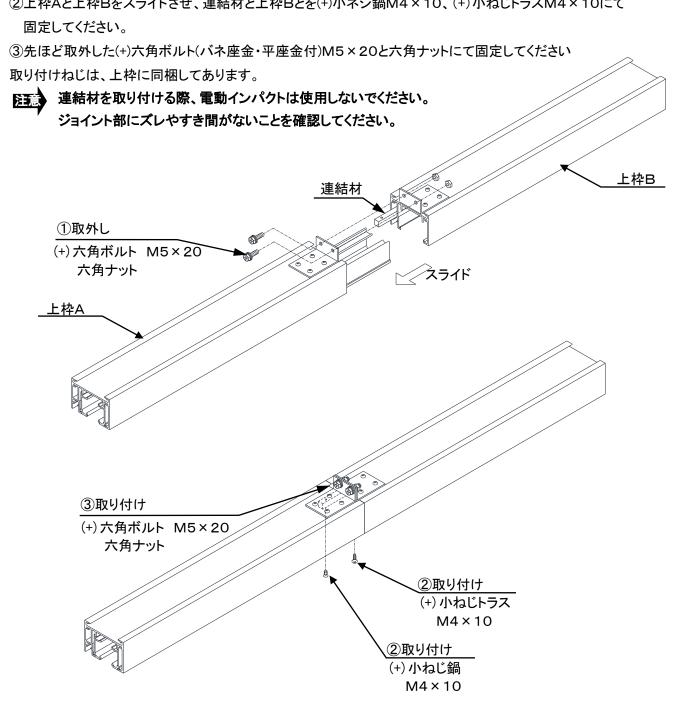
2 レール連結(※連結仕様の場合)

上枠 および 下枠を連結する場合は、梱包の表示ラベルに 明記してある順番で連結してください。



■ 上枠連結

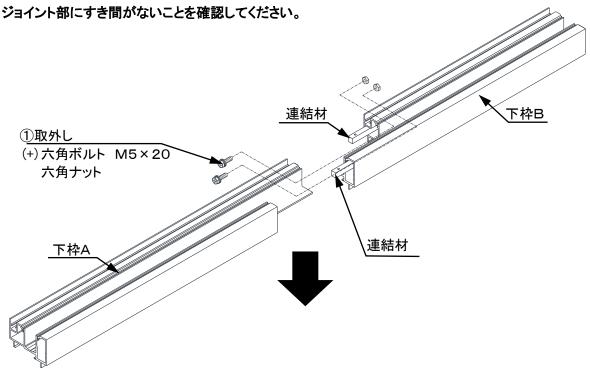
- ①上枠Aに取り付けてある(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付)M5×20 2本を取外してください
- ②上枠Aと上枠Bをスライドさせ、連結材と上枠Bとを(+)小ネジ鍋M4×10、(+)小ねじトラスM4×10にて 固定してください。

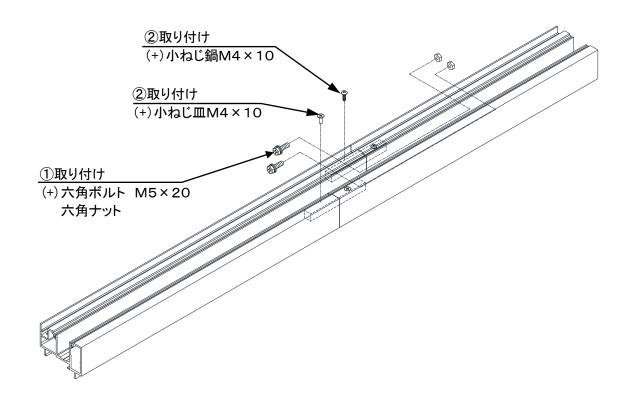


■ 下枠連結

- ① 下枠Aに取り付けてある(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付)M5×20 2本を取外してください。
- ② 下枠Aと下枠Bをスライドさせて、連結材と下枠Bを(+)小ねじ皿M4×10(D6)、(+)小ねじ鍋M4×10にて 固定してください。
- ③ 先ほど、取外した(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付)M5×20と六角ナットにて固定してください。

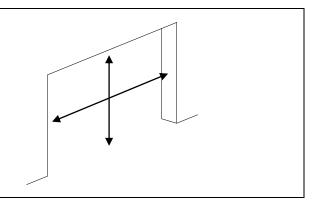
連結材を取り付ける際、電動インパクトを使用しないでください。





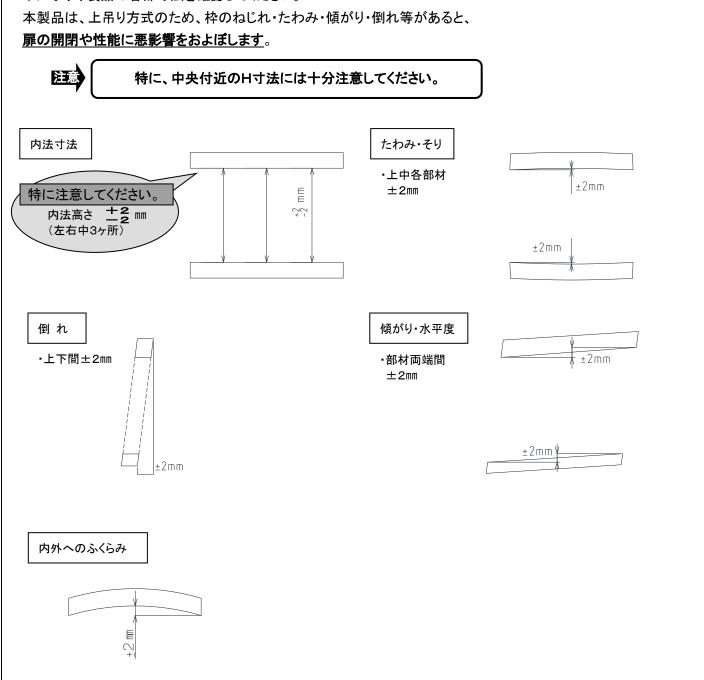
3 躯体の寸法確認

・現場の墨出し(レベル墨、寄り墨)を基準に 開口幅、開口高寸法を実測し、枠が躯体開口部 に納まるかどうか確認してください。

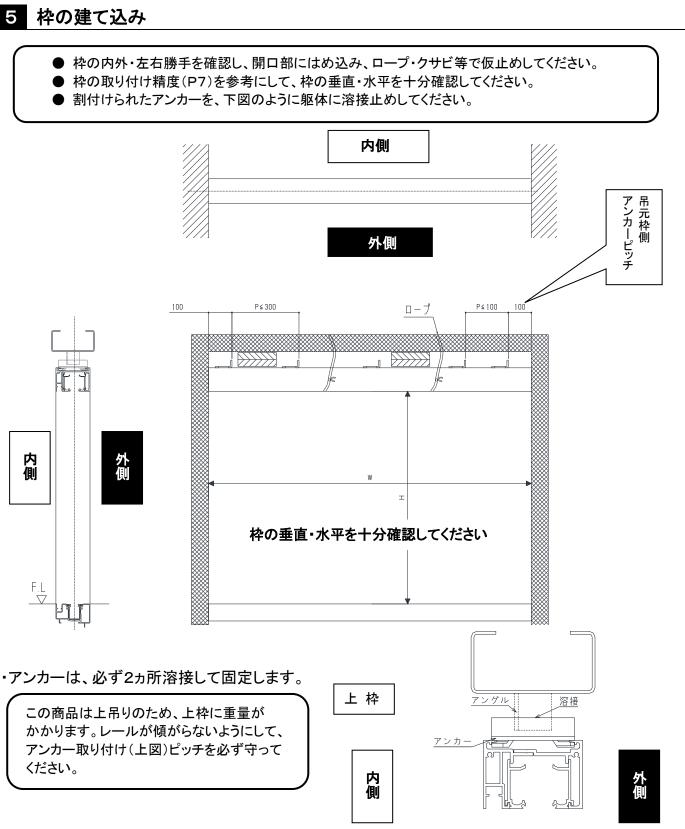


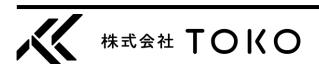
4 枠の取り付け精度

・下に示す、製品の各部寸法を確認してください。



内側





〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100 電話 (0778)62-1122(代) FAX (0778)62-2234

下 枠

∅9鉄筋